

令和6年度第8回美浦村定例教育委員会議事録

- 開会日時 令和6年11月26日（火）午前 9時30分
 ○閉会日時 令和6年11月26日（火）午前10時20分
 ○開会場所 美浦村役場 3階 大会議室
 ○出席委員等
 教育長 山崎 満男
 教育長職務代理者 小松 正樹
 委 員 田組 順和
 委 員 林 美恵子
 委 員 武田 美佐登
 ○出席事務局職員
 教育部長 小山 久登
 学校教育課長 松葉 時男
 指導室長 若林 功
 子育て支援課長 葉梨 裕美
 生涯学習課長 石川 大志
 美浦幼稚園長 矢崎 和子
 大谷保育所長 広瀬 良子
 木原保育所長 加藤 厚子
 ○欠席委員 なし
 ○傍聴人 0人
 ○提出議案及び議決結果

案 件		審議結果
議案第1号	令和5年度美浦村教育委員会点検・評価報告書について	可決
協議第1号	美浦村立美浦小学校給食調理場設置条例に係る意見聴取について	可決
協議第2号	令和6年度美浦村一般会計補正予算に係る意見聴取について	可決
協議第3号	児童館指定管理者の選定について	可決

○教育長

ただいまより、令和6年度第8回定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は、全員御出席をいただいております。教育委員会会議規則第17条第2項により、議事録署名委員を指名いたします。小松教育長職務代理者、お願いいたします。

【議案第1号 令和5年度美浦村教育委員会点検評価報告書】

【学校教育課長 説明】

【公開】

【議案第1号 原案どおり可決】

【質疑応答】

○小松教育長職務代理者

3点あるんですけれども、一つずつ伺うということで。

7ページに加藤先生の総合的な所見が載っておりまして、最後に触れたい点としてということで6行ありまして、「小中一貫教育の計画についてである。令和7年度の統合小学校開校に向けて着々と準備が進んでいる。これに伴って、これまで村内の各小学校においてそれぞれ実施していた事業も集約されるかたちとなる。統合によって効果的かつ効率的に運用できる側面も期待できる。」という文言があるんですけれども、これが出たばかりかもしれないんですけれども、方向性みたいなものってというのは、現段階で何か、もし、回答ということであればと思います。

○若林指導室長

指導室の若林です。小松教育長職務代理者の御質問にお答えいたします。

今、統合小学校の準備委員会の運営部会のほうで、次年度に向けての教育課程等が、校長先生方を中心に準備が進められております。

ただその中で、それぞれの学校で、今年度までやってきたことを、どの部分を残して、どの部分をなくしていくのかといったものは検討中でございます。

実際のところ、やはり、大きなもので言えば木原小学校で10年以上やっていますが、キャリア教育に関しますキッズカンパニーというものは、統合小学校においても取り入れたい事業でございますけれども、規模的なものとしてどうなのかと。そういったものをやはりすごく検討をしなければならない内容がありますので、実際に来年度の教育課程でこれをやる、これをやらないというのは、まだはっきりとしているものはございません。

そしてこの加藤先生の文の中で触れられている、「小学校・中学校併設型の小中一貫教育」という言葉でございますけれども、こちらのほうはこの後、指導室のほうからのお話でも少し触れさせていただきたいんですが、小中一貫教育という言葉を使うのではなく、保幼小中連携といった視点で、一本、美浦村の教育方針は貫いていきますけれども、義務教育学校でもありませんし、小中一貫教育校でもございませんので、美浦中学校、美浦小学校それぞれ校長先生がいらっしゃいますので、校長先生の運営方針を生かしながら、美浦村として連携を強化していくような方針で進めていきます。

以上です。よろしくお願いいたします。

○小松教育長職務代理者

そうすると、学校が開設する前に集約して、かたちづくっていくものがあるのと

もに、学校が始まってから、実態とか勘案しながら決断していくようなものも出てくると思うんですね。まだちょっと話し合い段階にあるということですが、ある程度柱みたいなものができてないと、方向性というのは、4月からスタートするのは難しいでしょうね。その辺ね、また、忙しくなると思いますけれども。

2点目ですけれども、地域未来塾に関して、32ページですか。実は私も月に一度ぐらい参加して、子どもたちと一緒に勉強したり、元気をいただいたりしてるんですけれども、実績っていう点で見たときに、登録生徒が38名、それから講師が16名でね。卒業したOBなんかも、子どもたちに教えるっていう場合に参加してくれてるような子たちもいたりして、素晴らしいなと思ってます。

こちらのほうの、年間トータルで83回開いてるわけですがけれども、延べ人数がどのぐらい参加しているのか、83回の中でね、登録者が38名、いつでも大体参加してるのは、少ないときに2〜3人ぐらいのときもあるし、多い時もありますので、数が増えてるようなんですけれども、こちら辺のところは人数みたいなものを含めて、確認してきているのかなって思うんですね。

実際、講師がこれだけいて、民間企業からの多額の寄附が入っているということ踏まえていくと、もっと学びに参加したいという子ども達がいるのかもしれないので、大勢の子ども達がそこで相談したり、静かな中で勉強したいとかね、そういった多様な学びの中で加わっていると思いますので、延べ人数みたいなものも含めながら、見ていくといいのかなと思いました。

それと3点目は、何か我々も学校で働いているところに、よく数値的な目標で評価をしていくといいよということで、そんなふうな指示を受けながら、より評点化してきたところがあるんですけれども、このやり方っていう点で、数値目標的なものなんかを取上げて、今後、計画に対してね、点検評価していくなんてことはどうなのかかなと思いつつ、今後これ、話し合いになるかと思うんですけれども、ひとつどうかかなということで、意見として。

○石川生涯学習課長

小松教育長職務代理者の御意見いただきまして、延べ人数ですが、今ちょっと正確に回答できないので、次回の点検評価書のほうにはその辺も含めて記載させていただいて加藤先生の評価をいただきたいなと思います。

○小山教育部長

今回、令和5年度までの点検評価ですけども、これ第一次の教育振興基本計画に基づきましての結果でございます。

令和6年度からは、第2期の教育振興基本計画に基づいた点検報告がされるというところで承知してますけども、今、小松教育長職務代理者おっしゃいましたような、数値目標ということも教育振興基本計画の中にも含めて考えているところもございまして、具体的な数値目標を定めての点検評価というのにも検討してやっていただきます。

○田組委員

本当に令和5年度、多岐にわたって教育委員会として取り組んでいて、そしてそれがまた加藤先生の評価に繋がっているのかなと思います。

ただ先ほどちょっと教育長のお話にもあったんですが、これを審議する上で、今、渡されて審議っていうのは難しいのかなって、まして、お二方が新しく委員になられたばかりでっていうことになる、やっぱりそこら辺のところはこれから考えていかなければいけないってなるのかなって思います。本当に、教育委員会の皆

さんが一生懸命取り組んで、いろいろ成果を挙げていたり、小さいんですけどいろいろ多岐にわたってやっていたりする点がたくさんある部分だと思いますので、そういった点でやっぱり、この後これが教育委員会を通して次にいくっていうふうなことを考えていったときに、そこら辺のところは慎重にというわけではないんですけど、やっていかなきゃいけない点なのかなと思います。本当に令和5年度いろいろご苦労様でした。

○松葉学校教育課長

ただいま田組委員から御意見いただきまして、来年度からは資料のほうは事前に送付させていただきまして、委員にはお目通しいただいた状態で参加していただけるようなかたちで資料のほうを配りたいと思いますので、来年度からそんなかたちでさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○教育長

今年度につきましても、うちに持ち帰りまして読んでいただいて、疑問点ありましたら次回に出していただいて、次の会にでも説明をお願いできればと思います。よろしいでしょうか。

この議案第1号に関しては、終了させてもらってよろしいですか。

続きまして協議に入ります。

【協議第1号 美浦村立美浦小学校給食調理場設置条例に係る意見聴取について】

【学校教育課長 説明】

【非公開】

【協議第1号 原案どおり可決】

【質疑応答】

○林委員

給食の調理場ができるっていうことで、やっぱりすごくおいしくて、私は木原小学校に行ったときにお世話になったんですけども、献立から地産地消で、それからリクエスト献立など本当に魅力的な給食だと思うんです。それがやっぱり大きくなって、児童数も増えて、規模が大きくなるということで、運営上のことでどんなふうに、現段階でやれるのかなあっていうこと知りたいなと。聞きたいなと思います。

○松葉学校教育課長

ただいまの林委員の御質問にお答えいたします。

美浦小学校の調理場は、大谷小学校の、今、使用している給食室を給食調理場というかたちにしまして、大谷小学校の給食室で作ったものを、美浦小学校に運搬して提供することになりますが、こちら運営につきましては、今までと変わらず村内小学校、中学校も含めまして、栄養教諭のほうで献立をつくりまして、給食は提供するかたちになります。

ただ、調理師さんですね、調理する方につきましては、こちら、今現在、美浦中学校と大谷小学校の調理業務につきましては、民間企業に委託してつくっていただいておりますが、そちらは来年度以降も、引き続き民間の事業者のほうに、調理の業務については委託することで考えております。

ただ、献立等につきましては、栄養教諭のほうを考えてますので、基本的には今

まで出ていた給食と差が出るっていうことでは、今回の調理場ができたから何らかの差が出るということはないと思っております。

【協議第2号 令和6年度美浦村一般会計補正予算に係る意見聴取について】

【学校教育課長→子育て支援課長→生涯学習課長→幼稚園長 説明】

【非公開】

【協議第2号 原案どおり可決】

【質疑応答】

○小松教育長職務代理者

木原、安中、大谷のそれぞれの小学校に学校管理費ということで御説明あったんですけれども、大谷小なんかは規模に対して21万円程度の補正、21万9,000円ですか、それに対して安中小は42万円というのがあったんですけれども、その辺りはあるわけですか。

○松葉学校教育課長

ただいまの小松教育長職務代理者の御質問にお答えいたします。

こちら安中小学校の要求が多い部分なんですけど、当初の予算を計上するときに、安中小学校のほうでは、庁舎用燃料代っていうのが、ガス代になるんですけれども、ガス代の見込みがちょっと甘かったというか、少なく見積もったところで、使用料が物価高騰もございまして、不足する見込みになってしまいましたので、安中小が42万5,000円となっております。

大谷小学校のほうは、当初の見込みがそこまで甘くはなかったものの、やはり物価高騰の影響もございまして、不足する見込みとなりましたので、今回、大谷小学校につきましても、不足見込額をお願いするものでございます。

○武田委員

木原小のほうの漏水なんですけど、今、体育館は、木原小は使えていないと思うんですが、それはやっぱり漏水の関係なのか、それとも、トイレ自体が壊れていて駄目なのか、そうするとトイレの修繕費もかかってくると思うので、そちらはどうなんでしょうか。

○松葉学校教育課長

ただいまの武田委員の御質問にお答えいたします。

こちらの木原小の体育館につきましては、トイレ自体は壊れてはないんですが、やはり漏水の影響でとめているというところがございます。

こちら、今現在はその原因が調査中でございますので、夜、誰もいなくなってから水道の元栓を閉めて、また空けてっていうことで、漏水の対策はとっているところでございます。

体育館自体につきましては、トイレが壊れているというわけではなくて、今、漏水の影響でトイレが使えないということはございます。外にトイレはありますが、そのトイレは今回とめている部分と繋がってないというか、止めている部分より前に水道管が通ってるので、外のトイレにつきましては使える状態になってますので、外のトイレを使うということでお願いしたいと思っております。

○小山教育部長

トイレについて申し上げるけど、夏になると異常に水道メーターが回るんですよ。それでちょっとおかしいということで、いろいろ見ていたんですが、かなり標

準値に比べて、水道の量が多いということでありまして、学校教育課としてもどうすれば水が節約できるかというところでいろいろ試行錯誤しまして、木原小は野球場から本管が入ってきて、校庭をまわって、校舎の裏側を通して受水槽に入るんですよ。恐らく受水槽の先が漏れている。半年ぐらいなんですけど固定しておかないと、水の漏れが止まらない、場所によっては大変な改修となります。

【協議第3号 児童館指定管理者の選定について】

【子育て支援課長 説明】

【協議第3号 原案どおり可決】

【非公開】

【質疑応答】

【その他】

○小松教育長職務代理者

新しい小学校のほうだね、今日脇を通ってきたらとってもこうなんか輝いていてね。それで道路のすぐ近くにあるということで、安全面についてはいろいろ試してきたところ、特に交通安全については歩道がない危険なところがあるというところで、そちらのも早急にやっていただいているところだと思うんですけど、今度、防犯面っていう点でいったときに、防犯カメラみたいなものっていうのは設置してあげるのかどうか、そこら辺を。

○松葉学校教育課長

校舎の防犯カメラ、要所、要所に防犯カメラは設置しまして、今回中学校の敷地内に小学校ができるということから、中学校でも小学校の防犯カメラの映像が見れる、中学校の映像が小学校で見れるというようなかたちで、各々じゃなくて一体的に見れるような仕組みを、そういう構成というか、そのように防犯カメラの設置をしているところでございます。

○教育長

それでは、以上をもちまして、令和6年第8回定例教育委員会を閉会いたします。